

## 貸借対照表

2022年 3月31日

(単位:円)

資 産 の 部			
科 目	本年度末	前年度末	増減
固定資産	10,793,178,928	10,324,821,449	468,357,479
有形固定資産	809,018,604	821,242,373	△ 12,223,769
土地	38,257,808	38,257,808	0
建物	634,782,705	679,146,425	△ 44,363,720
構築物	5,536,511	7,630,840	△ 2,094,329
教育研究用機器備品	92,707,087	80,411,536	12,295,551
管理用機器備品	3,191,465	1,776,198	1,415,267
図書	14,743,028	14,019,566	723,462
建設仮勘定	19,800,000	0	19,800,000
特定資産	8,286,402,693	8,272,102,569	14,300,124
その他の固定資産	1,697,757,631	1,231,476,507	466,281,124
流動資産	241,414,880	210,092,375	31,322,505
現金預金	226,593,613	201,952,076	24,641,537
その他の流動資産	14,821,267	8,140,299	6,680,968
資産の部合計	11,034,593,808	10,534,913,824	499,679,984

負 債 の 部			
科 目	本年度末	前年度末	増減
固定負債	108,729,060	150,423,286	△ 41,694,226
長期借入金	0	0	0
その他の固定負債	108,729,060	150,423,286	△ 41,694,226
流動負債	57,348,220	52,591,467	4,756,753
短期借入金	0	0	0
その他の流動負債	57,348,220	52,591,467	4,756,753
負債の部合計	166,077,280	203,014,753	△ 36,937,473

純資産の部			
科 目	本年度末	前年度末	増減
基本金	10,466,320,441	10,352,988,149	113,332,292
第1号基本金	2,332,005,370	2,264,673,078	67,332,292
第2号基本金	1,000,000,000	954,000,000	46,000,000
第3号基本金	7,102,315,071	7,102,315,071	0
第4号基本金	32,000,000	32,000,000	0
繰越収支差額	402,196,087	△ 21,089,078	423,285,165
純資産の部合計	10,868,516,528	10,331,899,071	536,617,457
負債及び純資産の部合計	11,034,593,808	10,534,913,824	499,679,984

基本金は、学校法人の永続的維持に必要な資産を継続的に保持する為に、維持すべきものとして帰属収入のうちから組入れた金額である(各科目の説明を下記に記載)。

- 第1号基本金は、固定資産の整備充実に要した金額である。
- 第2号基本金は、固定資産を将来取得するために組入れた金額である。
- 第3号基本金は、基金として保持し、運用するために組入れた金額である。
- 第4号基本金は、恒常的に保持する資金として組入れた金額である。

■科目説明

固定資産	長期的に保有する資産で、有形固定資産(土地、建物、構築物、教育研究機器備品、図書等)、特定資産(基本金)、その他の固定資産(電話加入権、施設利用権、ソフトウェア、有価証券等)がある。
流動資産	短期的に保有する資産で、現金預金、未収入金、貯蔵品、前払金、仮払金等がある。
固定負債	1年以上先に支払われる予定の退職給与引当金などの負債。
流動負債	返済期限が1年以内に到来する短期借入金等の負債。
第1号基本金	校地、校舎、機器、備品、図書等の有形固定資産の取得価額。
第2号基本金	将来固定資産を取得する目的で積み立てた預金等の額。
第3号基本金	奨学基金、研究基金などの資産の額。
第4号基本金	運営に必要な運転資金の額(1ヶ月分の経常経費相当額)。
繰越収支差額	事業活動収入－事業活動支出の差額。